

団体名: 東京電力パワーグリッド株式会社 土浦支社



1. これまでのSDGsに関する取組でPRしたいこと



エネルギー事業と密接に関わるSDGs目標の課題解決に向けて、「エネルギーの低炭素化、電化の推進」「技術革新」「エネルギーの安定供給、防災対策」「自然環境との共生」に取り組んでおります。

- 再生可能エネルギーの普及を支える電力系統対策の推進(随時)
- 事業所内でのSDGs勉強会の開催(2019.6)
- つくばSDGsパートナー講座での当社取り組みご紹介(2020.1 写真上)
- 各自治体様との災害時の連携強化を目的とした電力設備の見学会および勉強会の開催(2020.8時点で計19自治体様 写真下)
- 各自治体様のSDGs諸課題に対する解決策のご提案(随時)
…防災, 防犯, 電化, 省エネ, 空き家管理, 獣害対策 等
- 穴塚大池の水質浄化実証試験のご支援(2020.2)
- ボランティア諸活動への参加(随時)
…事業所周辺の清掃活動(茨城県道路里親制度認定), 森林環境保全活動, 霞ヶ浦北浦清掃大作戦, コウノトリ営巣支援活動 等



2. コロナ禍での対応



コロナ禍の中でも電力の安定供給の使命を全うするとともに、働き方・業務改革を進めるための対策に取り組んでおります。

- 在宅勤務, ローターション勤務, 分散勤務を極力実施
…電力系統の監視・制御業務に従事する社員は動線を分離
- マイカー通勤の緩和
- 食堂利用の変更 …対面着座の禁止や座席数削減
- 事務室内のフィルム等による物理的遮蔽(右写真)
- 毎朝の体温と体調の報告 …システム報告
- 在宅勤務拡大のためのペーパーレス・ハンコレス化推進 等



3. 現在の課題等

- 2019年の台風15, 19号による大規模な停電被害をはじめ, 昨今, 激甚化する自然災害に向けた地域のレジリエンス強化は喫緊の課題です。
…各自治体様との災害協定締結, 再生可能エネルギーとEVの活用によるレジリエンス&エコへの取り組み 等
- コロナ禍が続く中での電力の安定供給を維持し続けるための更なる業務・働き方改革の遂行も新たな課題となっております。
- さらには, 電力ネットワーク設備を含む社会インフラの老朽化や少子高齢化が進む中, 設備維持・更新や, 担い手確保・育成, 代替策手当は, 現時点で広く社会の皆様と連携して着手すべき課題となります。

4. 他会員との連携希望

- コロナ禍のためにリモート開催となっているSDGs TRYに今後も参加し, 会員皆様との連携が途絶えないようにしたいと願います。
- つくばSDGsパートナー講座でも, 再度機会を頂いて当社グループのSDGsの取り組みの進展をお伝えさせて頂きたいと思っております。

問合せ先

東京電力パワーグリッド株式会社 土浦支社 担当: 倉田
〒300-0046 茨城県土浦市千束町4-18 029-8997-2051 kurata.keiichi@tepcoco.jp